

# 令和 2 年度事業報告



一般社団法人 東京法人会連合会

# 目 次

令和2年度事業報告〔P3〕

1. 税関連
2. 組織関連
3. 共益事業・研修関連
4. 広報関連
5. 厚生関連
6. 公益事業関連
7. 女性部会、青年部会関連
8. 公益法人制度・その他

※事業報告付属明細書は含まれていません。

## 令和2年度事業報告

### 1. 税関連

#### (1) 納税意識の向上と税知識の普及事業

①東法連ホームページに税関連情報を掲載（毎月更新）

②“税を考える週間”協賛講演会（令和2年10月22日）

テーマ：「企業活動と税務コンプライアンス～成人に対する租税リテラシー教育～」

講師：中央大学法科大学院法務研究科教授 酒井 克彦 氏

参加者：31名（後日動画配信を実施）

③租税教育事業（令和2年11月11日～11月17日）

キッザニア東京「TAX WEEK 2020」～税を考える週間～ の開催

（※8頁「4. 広報関連（3）」、11頁「6. 公益事業関連（1）」、13頁「7. 女性部会、青年部会関連（2）」参照）

④税に関する絵はがきコンクールの実施

（※11頁「6. 公益事業関連（1）」、13頁「7. 女性部会、青年部会関連（1）」、31頁「事業報告付属明細書6」参照）

⑤税制講演会（令和3年3月12日）

テーマ：「最近の世界経済の動向～マクロ経済・金融を中心に～」

講師：公益財団法人 国際通貨研究所 理事長 渡辺 博史 氏

⑥局調査部所管法人セミナー

令和2年度第1回（令和2年12月8日） ベルサール飯田橋駅前

内容：第1部「税務行政の現状と課題」

講師 東京国税局 調査第一部長 中西 佳子 氏

第2部「税務手続きのデジタル化について」

講師 東京国税局調査第一部調査開発課 情報技術専門官  
加藤 寛規 氏

「調査側から見た国際課税における実務上の留意点について」

講師 東京国税局調査第一部国際調査管理課 国際税務専門官  
霜鳥 直美 氏

講師 東京国税局調査第一部国際調査管理課 国税調査官  
三輪 晋 氏

「消費税の適格請求書等保存方式について」

講師 東京国税局課税第二部消費税課 実務指導専門官  
高木 智浩 氏

参加者：115名（芝・第2(麻布を除く)・第5・第6ブロックと共催)

<中止>令和2年度第2回（令和3年2月19日）

内 容：第一部「日本の税制の現状と税制改正」

東京国税局 調査第三部長 角田 享介 氏

第二部 第1回セミナーと同様

参加者：中止のため第1回セミナー動画を配信

⑦税務研修会「事業・資産承継セミナー」

※セミナー開催は未実施

⑧税に関する会報掲載用版下・チラシの作成・配布

「法人会の令和3年度税制改正に関する提言」（令和2年10月）

「令和3年度税制改正大綱（令和2年12月21日閣議決定）の概要」（令和3年1月）

⑨税を考える週間および確定申告期（e-Taxの利用促進）の広報

（※8頁「4. 広報関連（1）～（4）」参照）

## （2）税制に対する調査研究と要望活動

①東法連の令和3年度税制改正要望事項を全法連に提出（令和2年6月19日）

（※後掲【事業報告附属明細書1】参照）

②令和3年度税制改正提言事項の要望活動の実施

（国会議員および都知事・都議会議長あて）

③全法連税制セミナーへの参加（令和3年2月16日）

第一講座：「令和3年度税制改正について」

講 師：財務省大臣官房審議官 小野 平八郎 氏

第二講座：「今後の税と社会保障のあり方について」

講 師：慶応義塾大学経済学部 教授 土居 文朗 氏

参加者：Web 配信

## 2. 組織関連

### (1) 会員増強事業

- ①令和1年度会員増強功労会・功労者を第8回通常総会で表彰（7単位会及び126名）
- ②単位会に対する財政支援（1単位会50万円を配賦 ※臨時分10万含む・8月送金）
- ③地域を越えた会員紹介制度報奨金の配賦（208件、合計285万円）
- ④新設法人データの提供（8月、2月）

### (2) 会員増強の状況

#### ①令和3年3月末の東法連会員数

	総会員数（社）	増加（社）	減少（社）	差引（社）
R3.3月末	118,134	2,104	7,840	-5,736
R2.3月末	123,870	3,672	6,639	-2,967

（※後掲【事業報告附属明細書2】参照）

#### ②主な原因別数値（事由一部抜粋）

	増加（社）		減少（社）			
	勧奨	転入	転出	休業・廃業	メリット	営業不振
R2年度	1,869	92	865	2,176	784	1,046
R1年度	3,428	85	863	2,092	959	727

#### ③会員増強月間（9月～12月末）の増減

	増加（社）	減少（社）	差引（社）
R2年度	993	1,970	-977
R1年度	1,631	1,402	229

受託会社	目標（社）	実績（社）	達成率（%）
大同生命	500	109	21.8%
AIG 損保	376	242	64.4%
合計	876	351	40.1%

#### ④受託会社の会員増強（令和2年4月～令和3年3月末）

### 3. 共益事業・研修関連

#### (1) 研修への助成及び表彰

①令和2年度のブロック単位による研修への助成（カッコ内は幹事会）

②令和2年度「研修参加率向上表彰」

いずれも該当会は無かった。次年度以降、研修参加率の対前年比増加を3年継続した場合の表彰基準については、コロナ禍の影響があるため見直す予定。

#### (2) 共益事業

①貸倒保証制度（提携先：三井住友海上）

取引先への売掛債権を保証する制度で、昨年度大幅改定し、法人会専用プランを充実させた。コロナ禍の影響により新規件数も増え、3月末で82社（昨年度62社）の申込があった。

②企業情報・格付情報照会サービス冊子

コロナ禍の影響で、企業の与信管理が高まり利用者が増え、3月末825件（昨年588件）の利用があった。

③東法連401k（選択制企業型確定拠出年金）

中小零細企業向けの401kを整備。1月からの導入検討企業は20社以上となり、東法連も導入予定。

④ラフォーレ倶楽部（提携先：森トラスト・ホテルズ&リゾーツ）

マリオットへのブランドチェンジで、高級感を打ち出している。

・利用状況（3月末現在）

施設名	利用人数		施設名	利用人数	
	元年度	2年度		元年度	2年度
修善寺	715	380	白馬八方	146	125
強羅	62	76	琵琶湖	62	46
伊東	170	160	南紀白浜	111	40
山中湖	115	232	東京	0	2
蔵王	—	—	大阪	0	2
那須	194	95	合計	1,859	1,389
中軽井沢	284	231	ゴルフ場	232	278

⑤福利厚生倶楽部（提携先：リロクラブ(株)）

企業の福利厚生代行サービス。3月末で30社（昨年度31社）が利用している。

⑥Audi ジャパン優待プログラム（提携先：Audi ジャパン）

車両本体価格を「8%（車種によっては10%）」割引する優待プログラムを導入。1

0月～3月末で232件の利用があった（内新規会員利用が147件）。

⑦BMW ジャパン優待プログラム（提携先：BMW ジャパン）

法人会限定で、車両本体価格を「8%」割引する優待プログラムを導入している。3月末で134件の利用があった（内新規会員利用が54件）。現在割引改訂のためプログラムを休止中（6月1日より再開予定）。

⑧ビジネスカード（提携先：クレディセゾン）

年会費永年無料のゴールドカードを斡旋している。1月末過去1年間で709件（昨年度785件）の申込があった。

⑨法人向け防災備蓄商品（提携先：江崎グリコ、大塚製薬）

6社の申し込みがあり、今後も周年行事に合わせて実施予定。東法連HPでは「東日本大震災10年目を迎えるにあたっての備え～新型コロナウイルス下での複合災害への備え～」と題した、防災備蓄に関するスライドを公開中（Twitterでは608回の閲覧数）。

それぞれPR用に総合リーフレットやチラシ等を、会員向けや加入勧奨用として作成、東法連HPに掲載している。3月に新作の総合リーフレット版を新設法人DM（約2万通）に同封、配布済。



#### 4. 広報関連

##### (1) JR東日本首都圏主要路線電車内広告

〈1都6県連（神奈川・千葉・埼玉・茨城・栃木・群馬）合同事業〉

概要：掲載ポスターは、全法連作成のものを使用のうえ、ヨコ判に加工し、「税を考える週間11/11～11/17」の文字を加え公益性を高め、下記JR路線の全車両、全編成に掲出

掲示期間：山手線等主要各線 2年11月2日（月）～15日（日）  
湘南新宿ライン等（下記エ、オ） 2年11月3日（火）～2日（水）

掲示路線：

ア. 山手線

イ. 京浜東北線群（京浜東北線、根岸線、横浜線、南武線、鶴見線、相模線、埼京線、りんかい線、常磐線）

ウ. 中央線群（中央線快速、中央総武線各駅停車、京葉線、青梅線、五日市線、武蔵野線）

エ. 湘南新宿ライン・上野東京ライン（宇都宮線・高崎線含む）

オ. 常磐線中距離電車

##### (2) 都営地下鉄線車両内ドア横広告

概要：確定申告期に、e-Taxの利用促進と法人会のPRを目的として、都営地下鉄の車両内に法人会ポスターを掲示

掲載期間：令和3年2月1日（月）～2月28日（日）

掲示路線：都営地下鉄浅草線、三田線、新宿線（車両内ドア横）

##### (3) パブリシティ活動（取り上げられた租税教育事業等）

キッサニア東京「TAX WEEK 2020」～税を考える週間～

令和2年11月11日（水）～11月17日（火）の7日間

テレビ報道：NHK（11月11日）、TBS（11月11日）、  
フジテレビ（11月11日）

新聞報道：日本経済新聞（11月11日）、朝日新聞（11月12日）、  
読売新聞（11月12日）、産経新聞（11月12日）

インターネット掲載（配信）：

NHK NEWS WEB、47NEWS（共同通信社）、  
時事ドットコム（時事通信社）、テレ朝news（テレビ朝日）、  
TOKYO Web（東京新聞）、Yahoo!ニュース他

業界紙：税務通信（11月16日）

##### (4) e-Taxの利用促進ポスターの配付（A2判10枚、A3判50枚、A4判100枚）

令和元年度東法連「税に関する絵はがきコンクール」受賞作品を掲載したe-Taxの利用促進ポスターを各单位会あて配付。

(5) ホームページの充実

一般向け税関連情報、労働最新情報などをコンテンツとして掲載

東法連ニュースのダイジェスト版を掲載

法人会会員を対象とする会員専用ページを掲載

(ラフォーレ倶楽部、四季倶楽部、セミナーDVD レンタルサービス、法律相談等)

国税関係や東京都からのお知らせを掲載するとともに、バナーを掲載し、国税庁のe-Taxや確定申告の特集ページなどとリンクした。

コロナ禍の下でのホームページ活用

東京国税局の協力で作成した決算法人説明会の動画や、税制講演会など開催した研修会の動画を掲載。

コロナ禍での各単位会の事業実施状況を掲載。

(6) 単位会へ東法連ニュースの配布 (月13,500部)

(7) 単位会の広報活動支援

①単位会会報掲載用東法連ニュースの記事提供

②単位会会報掲載用の版下提供

## 5. 厚生関連

### (1) 福利厚生制度の推進

①令和元年度福利厚生制度加入推進表彰（16会）を実施

②「想いをつないで50年『会員企業を守りたい』キャンペーン」の推進

2年計画による「想いをつないで50年『会員企業を守りたい』キャンペーン」の令和2年度（3年3月末）の東法連ベース推進実績は、新規加入企業数目標 4,085社に対し、2,085社で、達成率 51.0%であった。制度別に見ると、大型保障制度 38.4%、ビジネスガード 66.8%、がん保険等 36.0%である。保険料収入については、東法連ベースの3年3月末前年比は、98.1%であった。

- ・推進大会に代えて厚生共益事業委員会連絡協議会を開催（2年9月3日）
  - マイスター認定証の授与 132名
  - 会員増強感謝状の贈呈 15名
- ・受託会社機関長等を対象とした感謝状贈呈
  - 対象者 23名

#### 主要福利厚生制度の加入（保有）状況

項目		3年3月末	2年3月末
大型保障制度	加入法人数	21,261社	21,886社
	件数	74,532件	76,163件
	加入率	18.0%	18.5%
ビジネスガード	加入法人数	16,393社	16,432社
	加入率	13.9%	13.9%
がん保険制度	加入法人数	14,430社	15,048社
	件数	48,159件	51,002件
	加入率	12.2%	12.7%

※加入率は3年3月末及び2年3月末法人会員数（118,134社）により計算

③組織委員会、受託会社と連携した会議への財政支援（合同会議開催会3会）

④制度加入企業等に首都圏鉄道ネットワークカレンダーの配布

## 6. 公益事業関連

### (1) 租税教育事業

#### ① キッザニア東京「TAX WEEK 2020」～税を考える週間～の開催

時 期：令和2年11月11日（水）～11月17日（火）

場 所：キッザニア東京（江東区 アーバンドックららぽーと豊洲内）

内 容：i) 税務職員としての仕事体験（消費税納税調査）

ii) 税務広報官としての仕事体験（税務広報活動）

※聴講者に対する税の使い道アンケートを併せて実施。

iii) 税金クイズラリー

iv) オンライン税金クイズ大会

体験者数：税務職員としての仕事体験（消費税納税調査） 593名

税務広報官としての仕事体験（税務広報活動） 174名

税の使い道アンケート回答者 1,744名

税金クイズラリー 1,958名

オンライン税金クイズ大会 71名

メディア掲載等：（※8 ㉟「4. 広報関連（3）」参照）

#### ② 税に関する絵はがきコンクールの実施（※13 ㉟「7. 女性部会、青年部会関連（1）」、 31 ㉟「事業報告附属明細書6」参照）

#### ③ 租税教育用参考動画の作成

各法人会における租税教育活動での活用を想定した、元国税局職員の吉本芸人・さんきゅう倉田氏による租税教育用の参考動画「たのしい租税教室」を作成（YouTubeでの限定公開）。

・動画再生時間：8分35秒

・構成：「税とは何か」「税金の使い途」「税金の種類（基幹税）」「税の納め方」「法人会

とは」

### (2) 地球温暖化対策

#### ① 「地球温暖化対策報告書制度」提出状況

	法人会会員提出数	東京都全体の提出事業者数
令和2年度	1,434	1,915
令和元年度	1,560	2,089
平成30年度	1,504	2,114

※「東京都全体の提出事業者数」は東京都環境局ホームページ数値を引用  
法人会別会員提出数：（※後掲【事業報告附属明細書5】参照）

②節電対策ポスター・チラシの作成

ポスター（A2判）： 600枚                      ポスター（A3判）： 2,500枚  
チラシ（A4判）： 53,000枚

③地球温暖化対策報告書提出推進（省エネ促進税制広報を含む）

※単位会への支援（地球温暖化対策広報費）

100件以上提出会	30万円	（該当会：3会）
50件以上提出会	20万円	（該当会：7会）
30件以上提出会	10万円	（該当会：8会）
20件以上提出会	5万円	（該当会：8会）
10社以上提出会	2万円	（該当会：8会）

④東京都主催の節電、報告書に関するセミナー開催情報の提供

（3）職域の健康づくり事業の推進

健康増進により、将来の税・社会保障費削減につながることから各種広報活動等を実施

・東京都福祉保健局と健康関連の協力事業

職場におけるメンタルヘルス対策、肝炎対策（肝炎ウイルス検診）、糖尿病予防等について、東法連ホームページによる広報、単位会への情報提供を実施。

（4）中小企業の税務コンプライアンス向上施策（自主点検チェックシートの利用推進）

令和元年度・自主点検チェックシート配布部数（東法連全体）

通常版：18,500部      入門編：5,000部

※これまで通算配布部数    通常版：136,110部    入門編：81,100部

（5）新設法人に対する法人会公益活動のPR

新設法人データを東京商工リサーチより購入し、法人会の公益活動をPR（法人会活動のご案内、環境や e-Tax に関するチラシなどを同封）したダイレクトメールを、東法連より東京に所在する新設法人全社（1回あたり約2万社）に2回発送した（9月、3月）。

## 7. 女性部会、青年部会関連

### (1) 女性部会

#### ①「税に関する絵はがきコンクール」の実施

##### a. 単位会への支援

1. 実施法人会に対して5万円 (該当会：35会)
2. 年間応募300作品以上の法人会に対して5万円 (該当会：25会)
3. 表彰式の開催および広報活動等の実施について、以下①～③のうちいずれかが該当する法人会に対して8万円 (該当会：34会)
  - ① 表彰式の会場費が年間5万円(税込み)を超えた場合
  - ② ポスター等を独自に作成してPRを行った場合
  - ③ 応募者に対しノベルティを独自に作成配布した場合

##### b. 各単位会女性部会で実施のコンクール最優秀作品を対象とした「東法連女連協 税に関する絵はがきコンクール」を実施

[東法連あて応募会：34会・34作品(東京全体の総数：18,771作品)]

- ・選考会(令和3年2月17日)
- ・全体連絡会議(令和3年3月9日)において選考結果の発表・作品の展示を実施  
※表彰式は、新型コロナウイルス感染拡大に配慮し中止
- ・入賞作品(計7点)を東法連ホームページおよび東法連ニュースに掲載

##### c. 令和2年度「東法連女連協 税に関する絵はがきコンクール」選考結果

- ・全法連女連協会長賞・東京国税局長賞  
浅草 法人会(小学5年生)
- ・東法連女連協会長賞・東京都知事賞  
上野 法人会(小学6年生)
- ・優秀賞・東京都主税局長賞  
葛飾 法人会(小学6年生)
- ・優秀賞 (※法人会順)  
小石川 法人会(小学6年生) 品川 法人会(小学6年生)  
荒川 法人会(小学6年生) 東村山 法人会(小学5年生)

#### ②全体連絡会議(令和3年3月9日)において、外部講師による研修

テーマ：『感性マーケティング～“女性脳が活躍する時代”の脳科学的経営学』

講師：株式会社 感性リサーチ 代表取締役 黒川 伊保子 氏

#### ③※中止第15回法人会全国女性フォーラム・愛媛大会

参加協力を予定していたが、令和2年4月16日から11月25日に延期後、感染症が収束しなかったため中止となった。会場[アイテムえひめ(愛媛国際貿易センター)]

#### ④全法連「いちごプロジェクト」(家庭の節電)への取組協力

#### ⑤全法連女性部会連絡協議会への協力

## (2) 青年部会

①キッザニア東京「TAX WEEK 2020」～税を考える週間～ の運営担当

②青年部会の租税教育活動に関するアンケート調査の実施

③青年部会全体連絡会議（令和3年2月9日）の開催

・研 修

テーマ：Harvard 式コーチング

講 師：鈴木 大地 氏（初代スポーツ庁長官・国際水泳連盟理事）

※リモート配信を予定していたが、通信状況悪化のため配信を中止  
後日、東法連ホームページ上に動画を掲載

④街頭ビジョン税務広報活動（令和3年2月13日～2月19日）の実施

確定申告期における税務広報活動として、e-TAXの推進および法人会（青年部会）PRを目的とした動画（15秒）を作成し、都内6か所の屋外大型ビジョンにおいて放映した。

場 所

（第1ブロック）新橋駅 SL 広場横「新橋 FARO シティビジョン」

（第2ブロック）御徒町多慶屋本店「多慶屋御徒町ビジョン」

（第3ブロック）渋谷スクランブル交差点「DHC Channel」

（第4ブロック）新宿駅東口「アルタビジョン」

（第5ブロック）錦糸町駅南口「錦糸町楽天地ビジョン」

（第6ブロック）立川駅北口「ISETAN TACHIKAWA VISION」

⑤東法連青連協第8回定時連絡協議会において、健康経営に関する研修を実施するとともに同研修の動画を東法連ホームページ（会員専用ページ）に掲載した。

（令和2年8月26日）

テーマ：「次の世代に社会を引き継ぐために-健康経営の始め方と進め方-」

講 師：吉村 健佑 氏（千葉大学医学部付属病院 特任教授）

⑥財政健全化のための健康経営プロジェクト推進に向けた部会長サミット

（Web セミナー）への参加 [東法連からの参加登録101名]

⑦大型保障制度「Jタイプ」の推進

令和2年度東法連全体の加入実績：184件

⑧交流イベントの開催

・東法連青連協交流ゴルフコンペ（令和2年10月13日 参加者44名）

・※中止 東法連青連協交流ボウリング大会（令和3年3月18日）

⑨全法連青年部会連絡協議会への協力

## 8. 公益法人制度・その他

### (1) 行政庁立入検査の状況

#### ■ 2回目

(平成28年)

11月21日 王子      11月24日 日野      11月29日 青梅

(平成29年)

1月19日 四谷      1月20日 北沢      4月24日 大森  
5月26日 武蔵野      5月30日 麴町      6月 7日 麻布  
7月24日 上野      7月28日 練馬東      8月 8日 小石川  
8月22日 浅草      8月28日 蒲田      9月 8日 足立  
9月12日 世田谷      9月29日 玉川      10月10日 本郷  
10月30日 目黒      11月29日 立川      11月30日 練馬西  
11月30日 中野      12月19日 江東東      12月20日 豊島  
12月26日 向島

(平成30年)

7月31日 町田      8月23日 日本橋      9月13日 葛飾  
9月25日 雪谷      10月31日 東村山      11月22日 荒川  
11月28日 本所      11月29日 京橋      12月 7日 板橋  
12月13日 杉並      12月14日 荻窪

(平成31年・令和元年)

1月11日 新宿      1月16日 渋谷      1月24日 江東西  
1月30日 神田      9月11日 八王子

(令和2年)

新型コロナウイルス感染症拡大のため順延